

あいさつ か 挨拶から変わります

がっこうちょう もり あい こ
学校長 森 愛 子

ぜんかい がっこう し
前回の学校だよりでお知らせした「マナーキッズ体幹遊び教室」を終え、本日、初めて
ちようかい
の朝会がありました。マナーキッズプロジェクトの方から教わった『日本の伝統的な挨拶』
ぜんこうじどう
を全校児童でやりました。相手の目をしっかりと見つめたまま「おはようございます」と最後
まではっきりと口で伝えてから、腰を折ってお辞儀するというやり方です。1. 2. 3年生
たいかんあそ きょうしつ うんどう はじ お
は「体幹遊び教室」で、運動の始めと終わりに、相手の目を見て挨拶をし、運動も挨拶の練習
たの
も楽しみながら繰り返したので、すっかり上手になっていました。4. 5. 6年生は、当日
じぎ れんしゅう う
はお辞儀の練習を受けただけでしたが、さすが高学年、すぐにできていました。今後は、各
きょうしつ あさ かえ かい とき
教室での朝や帰りの会の時にもこのような挨拶を続けようと言いました。

こんかい にほん でんとうてき あいさつ
今回、日本の伝統的な挨拶は、「目下(年下)の者から目上(年上)の方へ」するものだとい
う考えから、家庭では子どもから親御さんへ、学校では子どもから先生へ挨拶するように導
かてい
くことが大切とも教わりました。私も含め、教職員は普段から範を示そうと大人から進ん
たいせつ おそ わたし ふく きょうしよくいん ふだん はん しめ おとな すす
で挨拶の言葉がけをしてきましたが、「マナーキッズ体幹遊び教室」をきっかけに子どもた
ちから挨拶をしてくるのを少し待つようにしています。その代わりに子どもが声をかけてく
あいさつ ことば
れた時には、きちんと目も体も相手の方を向いてしっかりと挨拶を返します。挨拶は、自分
とき からだ あいて ほう む
の気持ちも相手の気持ちも大事にする「人権」に通じるものだと思います。勇気を出して挨拶
きも あいて きも だいじ じんけん つう おも ゆうき だ あいさつ
した結果、相手がきちんと向き合ってくれた時、心の通じ合いとともに自分が認められた
けっか あいて む あ とき ところ つう あ じぶん みと
と感じるのではないのでしょうか。市沢小学校をさらによりよくするために、挨拶のしかた
かん いちさわしょうがっこう
から学校を変えていこうと思います。

たいかんあそ めあたら とりくみ こんしゅう はじ じどう
「体幹遊び」という目新しいことをきっかけにした取組でもあり、今週から始まった児童
だいひょういんかい とりくみ
の代表委員会の取組である「あいさつ運動」とも連動して、子ども達の挨拶への気運が高ま
いちじてき けいぞく いちさわしょう あいさつ か こ たち か
っています。一時的なものでなく、継続し、市沢小の挨拶が変わったね、子ども達も変わ
ったね、と言われるようになりたいものです。

みなさま こ たち あいさつ ことば さい め み かえ
どうぞ、皆様、子ども達から挨拶の言葉をかけられた際は、しっかりと目を見て返してく
かてい がっこう きんじよ がくえんたい よ き
ださい。家庭や学校だけでなく、ご近所の方、学援隊や読み聞かせボランティアの方、お
きやくさま すす あいさつ こ たち
客様から、「進んで挨拶できてるね」「子ども達がいきいきとしているね」というお言葉が聞
けることを楽しみに子ども達とともに『日本の伝統的な挨拶』を実践していきます。